

劇団 やまなみ 第 2 1 4 回 公演

生き返る痴呆老人

宮崎和加子著「生き返る痴呆老人」より

脚本・演出：河野通方



絵：乙だま文月

10.7 (土)

開場 13:30

開演 14:00

◆場所

須玉ふれあい館ホール

北杜市須玉町若神子 521-17

◆入場料

一般 500円 / 高校生以下無料 (要予約、先着 400名)

◆申込み・お問合せ

北杜市市民部介護支援課包括支援担当 42-1336

認知症の人を支えるまちづくり

北杜市長 渡辺英子

日ごろより、市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高齢化が進展する北杜市では、今後、ますます認知症の人の増加が見込まれています。

しかしながら、認知症の人のことを「何もわからなくなつた人」と間違つて理解されることも多く、ご本人やご家族が必要以上に辛い思いをする原因にもなっています。認知症は特別なことではなく、私たちのごくごく身近な家族や周囲の方でもなりうる可能性があるものです。

今回、認知症を身近な問題として考えるきっかけとするため、初めて演劇による啓発イベントを企画しました。

この作品は、認知症の人やその周りで関わる人たちがそれぞれの悲喜こもごもが描かれ、「認知症」とは何か、「介護」とは何かを改めて考えさせられる素晴らしい内容です。市民の皆さまには、公演にご来場いただき、心のこもつた演劇をお楽しみいただくとともに、認知症を正しく理解し、認知症の人とご家族の良き理解者になつていただきたいと思ひます。

また、介護を必要とする人が増える中で、認知症の人を支えるまちづくりには介護者が心身ともに健康であることが重要です。一人で頑張りすぎず、サポートを上手に活用しながら、ゆとりを持って介護に対処できる環境を整えていただきたいと思います。

これからも認知症の人とご家族の皆様が安心して暮らすことができる地域づくりのために、お一人お一人が地域でできることを考えていただきますとともに、「愛でつながらる北杜市」を目指して、支え合いの輪が広がることを期待しています。

劇団やまなみ公演 第214回

すてきな5人の淑女たち

《あらすじ》

舞台は、認知症グループホーム「福ちゃん家」。トンチンカンな共同生活を送る個性豊かな5人の淑女。殿と呼ばれているマサさん。いつでも恋をしていける和子さん。おネエっぽい絵描きの多吉さん。料理長を自称する妙さん。ふと20代に回帰してしまう愛子さん。

そんなある日、福ちゃん家に児童相談所から一人の少女（まいこ）がやってくる。

5人の淑女とまいこの共同生活は、泣いたり、笑ったり、怒ったりの連続……！ 家族の困らんを知らないまいこは、5人の淑女たちと共同生活を送ることになり、愛情を感じ、自分らしく生きる淑女たちの姿に影響を受け成長していく。



《劇団やまなみ》

1955年（昭和30年）6月創立。主に県内で活動するアマチュア劇団。今年で62周年を迎える。創立以来一貫して庶民の目線での芝居づくりを目指し、オリジナル作品を含め既製作品でレパートリーを組む公演活動を重ねていく。

脚本・演出 河野通方（高根町在住）

《メッセージ》

認知症の人をひとくくりにして、徘徊、被害妄想、異食などの問題行動が周囲を困らせる存在であるように思われていますが、部分的に短期記憶障害はあっても、理解力や判断力が人より素晴らしい人。記憶障害や見当識障害があっても対人関係や人を思いやる気持ちや表現は非常に優れている人。また、その人がいるだけで周囲をほっとさせてくれる人などなど。そんな個性をもつた認知症の人たちのグループホームでの共同生活を通して、その人なりにありのままに生きていく姿を描き、高齢化社会の中で認知症や介護について皆さんと一緒に考えていきたいと芝居にしました。どうぞお楽しみください。

劇団やまなみ代表。やまなし県民文化祭総合舞台などの脚本・演出多数。2000年県文化賞奨励賞受賞。

原作 宮崎和加子（高根町在住）

《メッセージ》

2001年に東京に「グループホーム福ちゃん家」を開設。そこで出会った「認知症の人」は、素敵な女性たちでした！「えっ、この方、認知症？」の連続。ご支援次第で認知症であっても伸び伸びと愉快地「普通」に生活し生きていくことができることを学びました。そのことを著したのが今回の演劇の原作となった『生き返る痴呆老人』（筑摩書房、2003年）です。※「痴呆」は当時の呼称。認知症は誰でもがなりうる身近な存在です。「認知症になつたらおしまい」ではなく、「認知症でもたくましく自分らしく生きていける」そんな地域づくりのお手伝いができればと市内で活動しています。

一般社団法人だんだん会理事長。2017年4月から白州・長坂地内に「グループホームわいわい白州」「地域看護センターあんな」を開設。

会場MAP



キャスト

◆福ちゃん家の住人
 梶山マサ・・・丸茂富喜子
 浅沼和子・・・坂本 英子
 仲村多吉・・・村松 玲一
 野澤 妙・・・加藤 由美
 小川愛子・・・中込 晴美

◆福ちゃん家の職員
 宮本福子・・・青木真理子
 笠井 望・・・内藤 昌彦
 椎名まいこ・・・鈴木詩愛里

梶山修平・・・雨宮 豊
 杉山新子・・・服部いぶき
 〃 葉月・・・佐野 七海

西野春男・・・芝野 拓也
 愛子の夫(声) 中込健太郎
 菜里加・・・末木菜奈加
 交番の巡查・・・伊予 道雄

スタッフ

演出：河野通方
 演出補佐：久保 勝
 舞台美術：大竹 誠
 照明：萩原志穂里
 音響：川口雅生
 衣裳：小林トコ
 小道具：芝野拓也
 メイク：深田智子
 舞台監督：川口雅生
 イラスト：こだま文月
 音楽選曲：芝野拓也
 制作：河野通方
 制作助手：此れゆう